

令和5年3月26日(日) 小瀬田の四季

3月の小瀬田は、さまざまな色合いの桜と雨の共演から始まりました。

小瀬田沼周辺は色とりどりの桜がまさに見頃。そして、沼の水面は波紋が広がり、芸術的でした。



先月、麦踏みをした麦の成長も目覚ましく、青々とした麦が元気に伸びていました。

雨のおかげで植物が育ち、それを私たちには美味しい、幸せもいただく。

最近、雨ばかり…と気がめいっていませんが、雨の恩恵を感じ、雨だからこそ見つけられるものがたくさんありますね。



その後は…花より団子！、

天ぷらにしよう！サラダにできるのもあるよ！と、夢中になって春の野草を探しながら散歩をし、カンゾウ、ノビル、カラスノエンドウ、セリ、タネツケバナ、ツクシ、ヨモギなど、たくさん収穫しました。



*カスマノエンドウ(正式名 カスマグサ)も発見！からすとすずめの間だから、かすま。からすは1番大きい。すずめは白くて小さい。薄ピンクの花を咲かすのがかすまでだよ。と、文博士(何でも知っているスタッフ)が教えてくれました。

室内に移動して昼食。参加者の小学生が学校の宿題で書いた小瀬田新聞を待ってきてくださいました。その時の情景が思い浮かぶ詳細な部分と、独特な目線や書きぶりが面白くて、大笑い！！かなり盛りあがりました。

山菜クッキングとお抹茶タイム！！

お抹茶といちご大福

そして、山菜のおやつ

山菜メニュー

各種山菜の天ぷら カンゾウの葉っぱのおひたし タネツケバナとギシギシと夏みかんのサラダ つくしのオムレツ



来月の小瀬田は何が待っているでしょう？

山菜はまだ取れるかな？ 油と粉の残りを一応持つて行こう！

藤の花がもう咲いていたらびっくりだね。カエルいるかな？たまごを産んでいるかもね。

など…口々に次回の小瀬田を想像しながらおしゃべりにも花が咲いた3月の小瀬田でした。

雨の小瀬田も良かったですが、次月は晴れますように。